

あれだけ騒がれた
原発のこともたった
10年で人は忘れて
しまうのか

水石亜飛夢 妹尾青洸 松永有紗

みよんふあ 藤原啓児 泉はる 白石康介 犬飼直紀 / 南圭介

原作 石田直也 山崎特史 石本政晶 安住啓太郎 保里コメス 石井紀行

監督・脚本 宮本正樹 プロデューサー 佐伯寛之

国民の選択



日 時：2024年2月18日(日)15時00分～(14時30分開場)

特別講演：後藤富和弁護士 気候変動と脱原発～再生可能エネルギーの可能性～

会 場：サンレイクかすや多目的ホール(粕屋町駕与丁1-6-1)

参加費：500円(高校生以下無料)

主 催：福島を忘れない3・11かすや上映会2024実行委員会

後 援：粕屋町、宇美町、篠栗町、志免町、須恵町、久山町、粕屋町教育委員会、宇美町教育委員会、篠栗町教育委員会、志免町教育委員会、須恵町教育委員会、久山町教育委員会、グリーンコープ生活協同組合ふくおか、エフコープ生活協同組合、

エフコープ生協労働組合、高齢者福祉生活協同組合ぬくもり事業所

問合せ：弁護士法人奔流 粕屋オフィス 電話 092(719)0885



日本に原発は本当に必要なのか!?

我が国観測史上最大の被害をもたらした東日本大震災を原因とする福島第一原子力発電所の事故から 2021 年の 3 月でちょうど 10 年。日本国内はもちろん、世界でも最悪レベルの原発事故にも関わらず、今なお日本では原子力発電所の再稼働を試みる動きがある。あの悲劇が繰り返されないように自分達で学び、考え、発言していく足がかりになるべく、なぜ日本に多くの原発が出来たのか、日本の原発の歴史、原発の構造などを伝えることをテーマに本作品が企画された。

この難しいテーマに挑んだのは、日本大学芸術学部映画学科講師を務めながら、2014 年に自身の体験をもとに共依存をテーマとした映画『共に歩く』で長編映画劇場デビュー後、2016 年には「戦争放棄」「戦力不保持」「交戦権の否認」などの憲法 9 条をテーマにした映画『第九条』が話題となり、今なお各地の劇場で上映されている社会派監督、宮本正樹がメガホンをとった。

キャストには、主演にテレビ朝日「魔進戦隊キラメイジャー」(20) のキラメイブルー役で注目を集める若手俳優、水石亜飛夢。テレビ朝日系「超人機メタルダー」(87) の主人公である剣流星(メタルダー)役で知られ、今ではマルチに活動している、妹尾青洸。日本テレビドラマ「俺のスカート、どこ行った」(19) や AbemaTV 「オオカミくんには騙されない」(20) にも出演し、話題となった若手女優、松永有紗らが出演、他にも主に舞台で活躍する個性派俳優のみょんふあ、南圭介が脇を固める。



STORY

20XX 年、国会で原発に反対する議員たちから原発を禁止する憲法案が発議され、国会議員三分の二以上の賛成により、原発を禁止するかどうか、国民投票の実施が決定した。それを受け町議会議員である高橋明(妹尾青洸)は、家族の皆に原発賛成に投票するように指示する。原発警備員として働いている明の息子の敦(水石亜飛夢)は、生活費を稼ぐために原発には賛成であった。しかし、敦の婚約者である直子(泉はる)との間に新たな命を授かる事が分かると、原発について疑問を抱くことに…。

原発を受け入れていた家族が、国民投票をきっかけに原発とどう向き合うのか!?

水石亜飛夢 妹尾青洸 松永有紗

みょんふあ 藤原啓児 泉はる 白石康介 犬飼直紀 南圭介

坂永 石田直也 山崎裕史 石本政品 安住啓太郎 保里コメス 石井紀行

齋藤はるか 坂神志織 夏美沙和 白井絵莉 齋名環希 小山めぐみ 古谷久美子 本田結愛

国民の選択 HP : <https://www.kokumin-movie.com/>

監督・脚本：宮本正樹 プロデューサー：佐伯寛之

撮影：千葉史朗 田淵和春 照明：加藤祐一 録音：木原広滋

企画・製作・配給：ディレクターズカンパニー

制作協力：トキメディアワークス

配給協力：ユナイテッドエンタテインメント

2021 年 / 日本 / カラー / ステレオ / シネスコ / 75 分

© 2021 映画「国民の選択」製作委員会



福島を忘れない3・11かすや上映会2024

日 時：2024年2月18日15時00分～

会 場：サンレイクかすや多目的ホール 粕屋町駕与丁1丁目6-1

参加費：500円（高校生以下無料）

第1部 映画「国民の選択」上映会

第2部 講演会「気候変動と脱原発 再生可能エネルギーの可能性」

講師 後藤富和さん（弁護士 大橋法律事務所）

主 催：福島を忘れない3・11かすや上映会2024実行委員会